

第39回全日本少年サッカー大会 長崎県大会実施要項

1. 趣 旨 日本将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
2. 名 称 第39回全日本少年サッカー大会 長崎県大会
3. 主 催 公益財団法人 日本サッカー協会、公益財団法人 日本体育協会日本スポーツ少年団
読売新聞社
4. 主 管 一般社団法人 長崎県サッカー協会、長崎県スポーツ少年団
5. 後 援 日本テレビ放送網、報知新聞社、長崎県教育委員会、公益財団法人長崎県体育協会
NIB長崎国際テレビ
6. 特 別 協 賛 YKK、花王
7. 協 賛 日本マクドナルド、コカ・コーラウエスト、日清オイリオグループ、ゼビオ、ゆうちょ銀行、ベネッセコーポレーション
8. 期 日 2015年11月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、23日(月 祝日)
*予備日2015年11月29日(日)
9. 会 場 長崎市かきどまり陸上競技場多目的広場
*決勝戦会場:長崎県立総合運動公園陸上競技場
10. 参 加 資 格 (1)「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)。
(2)上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
(3)「参加チーム」及び「参加選手」は、各地域又郡市協会で開催されるU-12リーグに参加し、9月30日までに本大会に参加するチームとして移籍が完了した選手であること。
(4)各地域又郡市予選から県大会に至るまでは、同一加盟チームからの複数チームエントリーを可とする。尚、チームにおいて、単一チームでエントリーするか、複数チームでエントリーするかは各地域又郡市協会の判断に任せる。
(5)「参加チーム」は、各地域又郡市の予選を勝ち抜いた代表チームであること。また、当該チームの各地域又郡市大会への登録選手数が16名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手

から補充することができる。ただし、参加選手の変更については、傷病を理由とする場合に認められ、申請の際に医師が発行する診断書を添えて提出しなければならない。また、大会チーム登録以降の選手の追加登録はできない。

- (6)「参加選手」は、(公財)日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
- (7)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
- (8)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (9)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

11. 参加チーム及びその数

- (1)各地域又郡市の予選を勝ち抜いた代表32チーム。
- (2)「参加チーム」のベンチ入りできる数は選手16名、役員3名以内とする。
- (3)各地域又郡市出場枠
長崎市代表8チーム、佐世保市(壱岐市含む)代表5チーム、諫早市代表4チーム、大村市・島原市・平戸市・西彼杵郡代表各2チーム、雲仙市・南島原市・五島市・対馬市・北松浦郡・東彼杵郡代表各1チーム及び開催地枠(長崎市)1チームの合計32チーム。

12. 大会形式 (1)全てトーナメント方式で行う。

- (2)「参加チーム」は1日1試合行い勝敗を決定する。

13. 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。

14. 競技のフィールド

- (1)フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)は50mとする。
- (2)ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは、2.15mとする。
- (3)ペナルティエリア 12m、ペナルティーマーク 8m、ペナルティアークの半径 7m、ゴールエリア 4m、センターサークルの半径 7m
- (4)交代ゾーン： 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーラインを挟んで3mずつ)

16. 試合球 株式会社モルテンの少年用4号球を使用する。

17. 競技者の数および交代

- (1)1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- (2)登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3)ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (4)本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (5)交代の手続き：

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからでもフィールドを離れてもよい。
- ④ 交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

18. 競技者の用具

- (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。
- (2) 選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。

19. テクニカルエリア

- (1) テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者3名とする。
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

20. 審判員 1人の主審と2人の副審と第4の審判員で行う。

- ## 21. 試合時間
- (1) 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。
 - (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は、全てのゲームで、前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。
 - (3) PK方式において、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続け勝敗を決定する。

- ## 22. 警告・退場
- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
 - (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
 - (3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - (4) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、(一社)長崎県サッカー協会第4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

- ## 23. 参加申込
- (1) 参加申込できる人数は選手16名、役員6名とする。
 - (2) 締切日：平成27年11月10日(火)【期限厳守でお願いします。それ以降の申込については一切受け付けませんのでご注意ください】
 - (3) 登録選手の変更については、参加チーム申込締切日以降の変更は認めない。
 - (4) 提出物は、参加申込書並びにプライバシーポリシー・緊急連絡表となっております。

<届出方法・届出先>

所定の用紙に記入の上、Emailにてデータで下記へ提出
(一社)長崎県サッカー協会 第4種委員会 平坂 密重 宛
〒855-0878 長崎県島原市大下町丙 1318-1番地
TEL ; 0957-63-4842 携帯 ; 090-3194-3667
Email : m_h_nfa4@yahoo.co.jp

24. 参 加 料 10,000円(銀行振込)
振込先：親和銀行 大波止支店 普通 口座番号 3199603
：一般社団法人長崎県サッカー協会 会長 小嶺 忠敏
注 意：振込み手数料はチーム負担でお願いいたします。
25. 代表者会議
(1) 代表者会議：2015年11月13日(金) 19:30～長崎県営野球場(ビッグN 会議室)
*代表者会議会場：〒852-8118 長崎市松山町2-5 TEL:095-845-2259
(2) 「参加チーム」の代表者又監督1名が必ず参加すること。保護者の代理出席は認めない。
26. 表 彰 (1) 優勝チームには表彰状、優勝カップ並びにメダルを授与する。準優勝及び第3位チームには表彰状を授与する。その他敢闘賞・努力賞・グッドマナー賞としてそれぞれ楯を授与する。
(2) 優秀な競技力を発揮し他の模範となった選手に優秀選手賞を本大会選考基準に従い選考し表彰状を授与する。
27. 帯 同 審 判 帯同審判員制となっておりますので、次のゲームのアシスタントレフリーをすること。
また、必ず審判服・ワッペンを着用し、(公財)日本サッカー協会の発行した審判証を持参すること。
28. そ の 他 (1) 今回、申込等により保有した個人情報については、第39回全日本少年サッカー大会長崎県大会以外の目的には利用いたしません。
(2) 大会規程に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(3) 本大会要項に規程されていない事項については第4種委員会において協議の上決定する。
(4) 本大会協賛社から参加チームへの提供物については、本協会から告示があった場合、その指示に従うこと。
(5) 本大会優勝チームには、平成27年12月25日(金)～平成27年12月29日(火)より開催される第39回全日本少年サッカー大会への出場権利を与える。(鹿児島県)
(6) 大会に関する一連の諸行事(代表者会議・開会式・MCM・試合)等にチーム代表者及びチームが指定された時間等に遅れた場合は、大会出場を棄権とみなしチームの大会への出場を没収試合とする場合がある。この場合の勝敗は、3対0 の負けとする。(但し、災害など天災等の場合はその限りではない。)